

KYOTO STEAM 2020—STEAM THINKING Start Up Exhibition (仮称)
会場設営等業務 委託事業者選定プロポーザル 審査方法等

1 事業者選定方法

(1) 選定方法の概要

事業者の選定については、民間事業者の提案を幅広く取り入れる観点から、公募型プロポーザル方式を採用します。

なお、応募者が1者のみであってもプロポーザルが成立することとし、審査・選定を行います。

(2) 選定委員会の設置

提案内容の審査に関して、幅広い専門的見地からの意見を参考とするため、学職経験者等により構成される「KYOTO STEAM—世界文化交流祭—委託事業者選定委員会」(以下、「選定委員会」という。)を設置します。選定委員会は、応募者の提案内容に対して評価を行い、委託候補者を選定します。

2 審査方法

選定委員会において、応募者から提出される業務提案書等の書類審査を、「審査基準」の項目に沿って審査し、第一順位の提案を行った者を受託候補者として選出します。

3 提案書等の欠格要件

選定委員会は、提出された提案書等が次の各号に掲げる事項に該当すると認められた場合は、当該提案書を無効とします。

- (1) 提案書に不定、著しい不備、虚偽又は不正の記載があると認められる場合
- (2) 提案書に記載された見積金額が、委託上限額を超えた場合
- (3) 受託候補者の選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
- (4) 提案書の提出方法、提出先及び提出期限が指定された方法と異なる場合
- (5) 応募者に適正な契約の手続きの遂行に支障となる行為があったと認められる場合
- (6) 募集要項の「3 参加資格」に掲げる要件を満たしていない場合

審査基準

審査項目		係数	審査の視点	様式
応募者の実績	1 本店又は支店の所在地	2	・本店又は支店が京都市内に所在するか	—
	2 過去の関連事業実績	3	・過去に同種・類似の事業経験は十分にあるか ・過去の同種・類似の実績で成果をあげているか 等	1
運営体制	3 統括責任者	2	・本業務に責任を持って関われる者であるか 等	3
	4 配置人員	3	・業務のスムーズな実施が可能な体制となっているか ・緊急事態に迅速に対応できる体制を有しているか ・事務局と密に連絡を取れる体制を有しているか 等	4,5
業務提案	5 実行能力	5	・効果的かつ効率的な展覧会の施工・造作プランとなっているか ・本展覧会の魅力を最大限に引き出せる施工・造作プランとなっているか ・展覧会の搬出入作業・作品運搬を安全かつ効率的に行える実績を有しているか 等	—
見積金額	6 見積金額	1	・提案されている実施計画の内容に対して、見積価格は適正か 等	6

(審査について)

ア 本審査は80点満点とする。

イ 各審査項目を「評価できる(5点)」、「普通である(3点)」、「評価できない(1点)」の3段階で評価する。

ウ 審査項目のうち、重要度の高いものや提案内容に差が出やすい項目に対して、係数を設定している。計算は次の式により行う。

・項目審査点×係数